



# ナイショの個室

R-18  
- 成人向 -







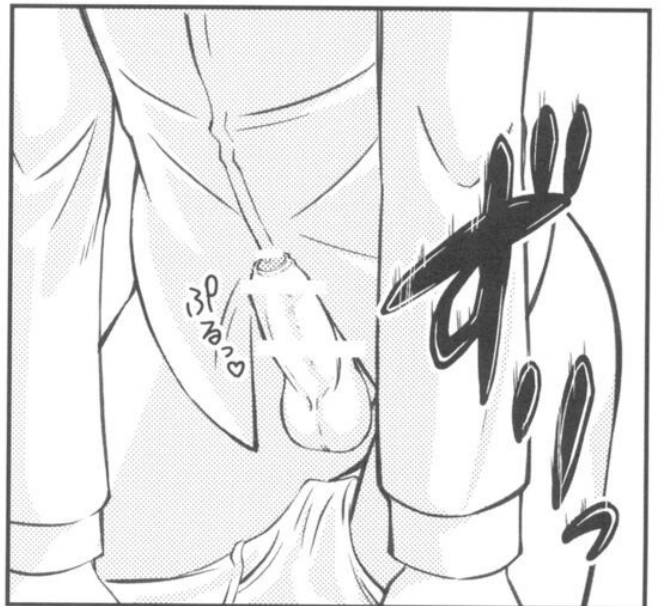


その一番奥の  
個室には  
ヒミツがあつてー

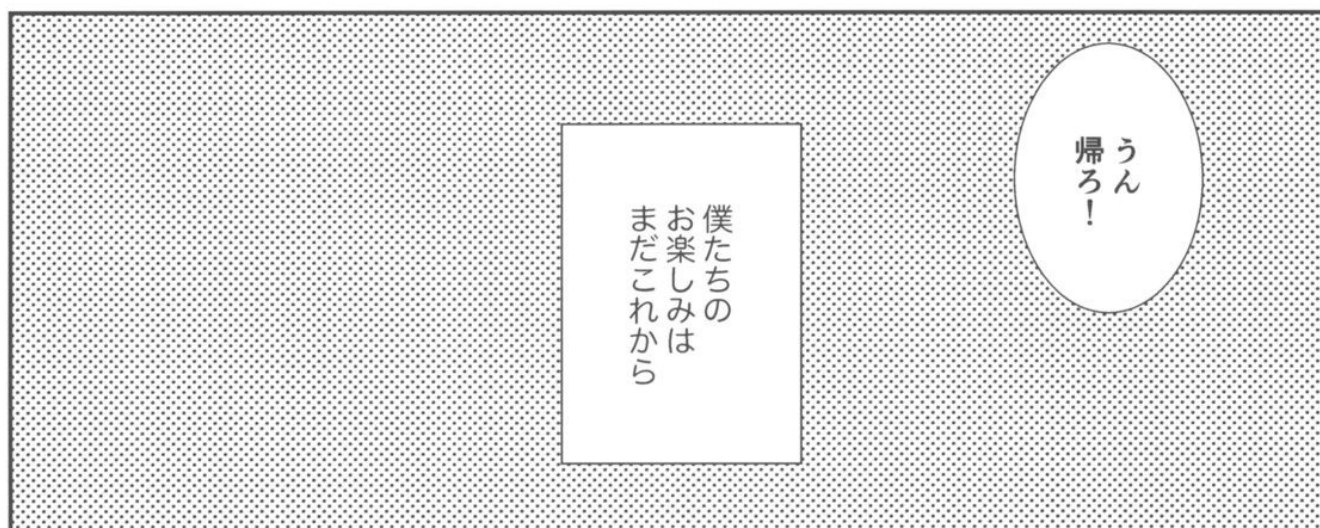




しゃぶりながらの  
オナニーは  
気持ちよすぎて  
癖になっちゃった







お互い  
バシバシ

ここで  
話したら  
OKするかな



初めて  
そこに行ったのは  
オナニーを覚えて  
半年くらいの時



先輩たちの  
内緒話を  
偶然小耳に  
挟んだからだ



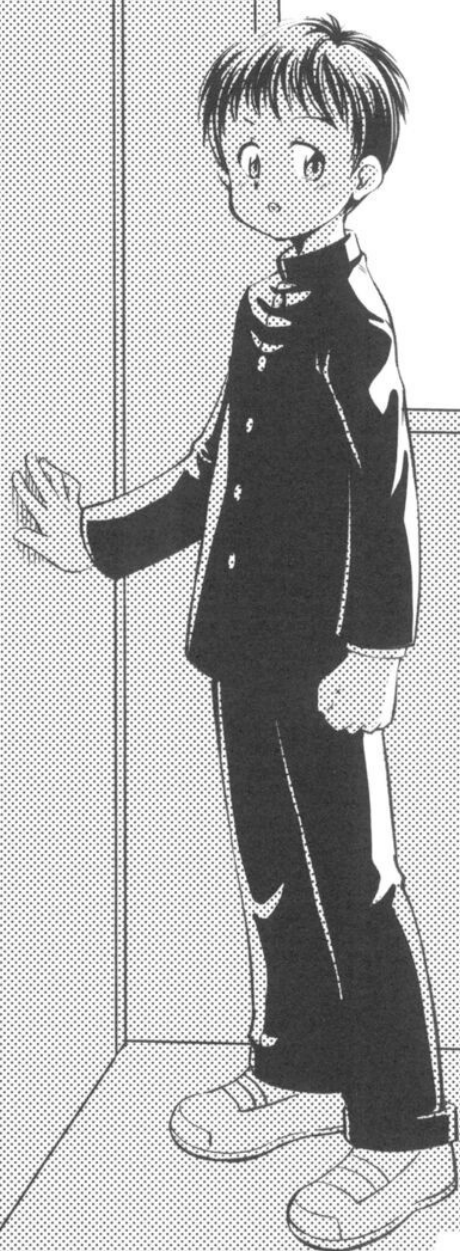
今ならそれが  
先輩たちの  
罠だったと  
判るけど

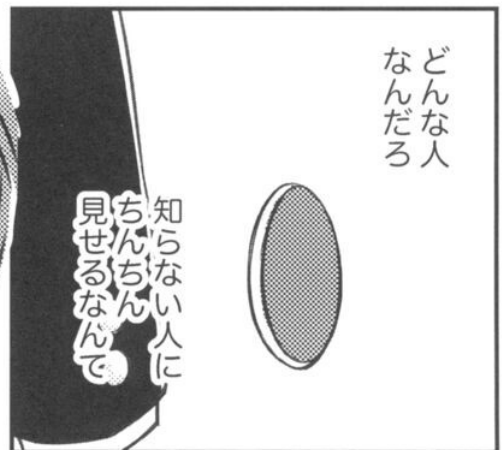
オナニーを  
覚えたての  
僕は好奇心が  
抑えられず！



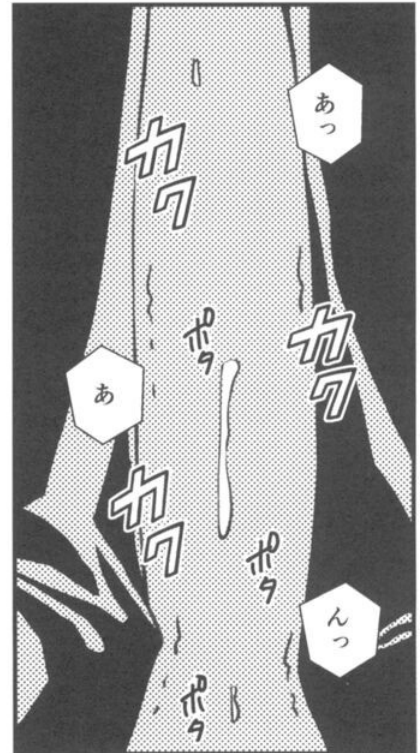
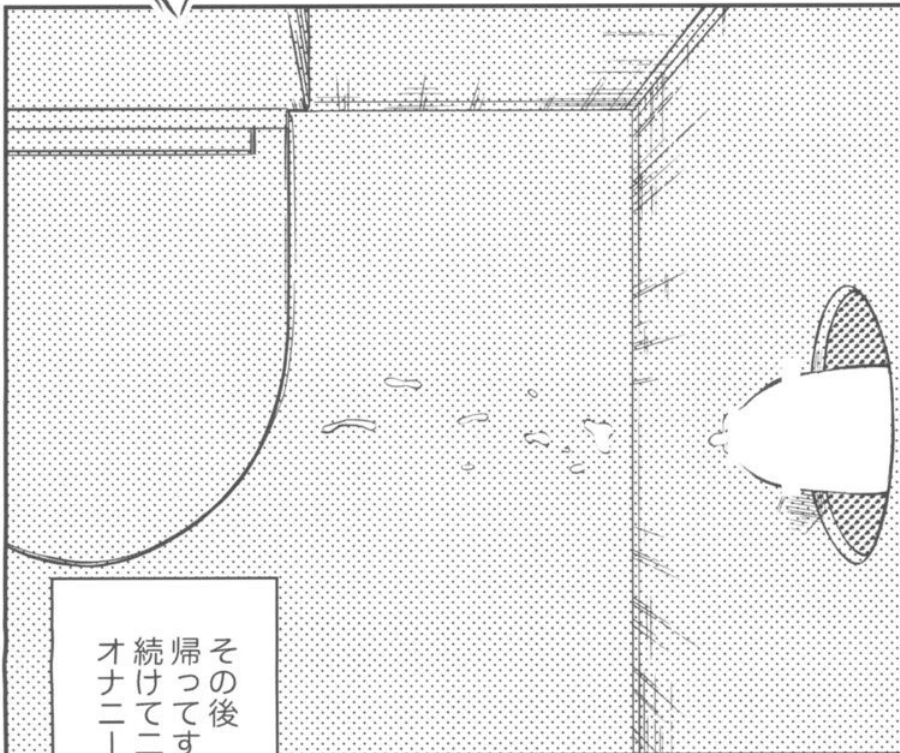
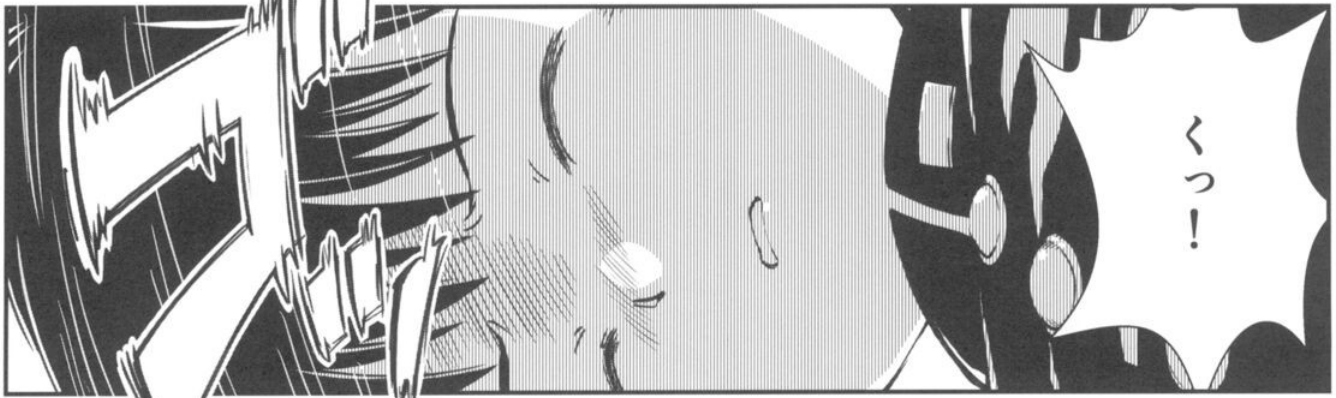
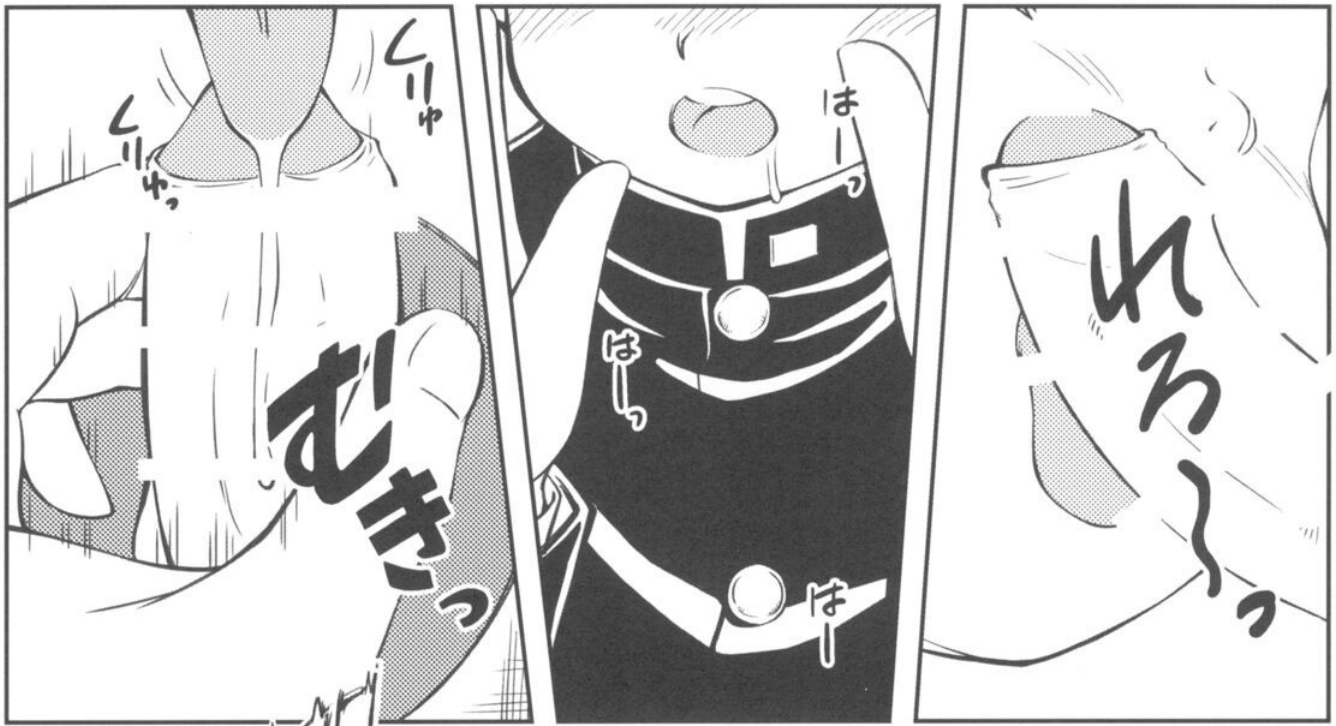
ドキドキしながら  
打った文字には  
すぐ返事が来て！

僕は  
その扉を開いたんだ！









その後  
帰ってすぐ  
続けて二回  
オナニーしたー

それから  
しばらく  
通いつめた

凄におい  
臭いでる

臭いちゃん  
好きなんだ

臭い嗅がれるのも  
好きになって  
わざと洗わず  
行ったり

いっぱい  
舐めて  
きれいに  
してね♡

お尻の  
良さも教えて  
もらったり

おしっこ  
飲みたがるので  
飲ませたり

しゃぶる側に  
回ったのは  
しばらく  
経ってから

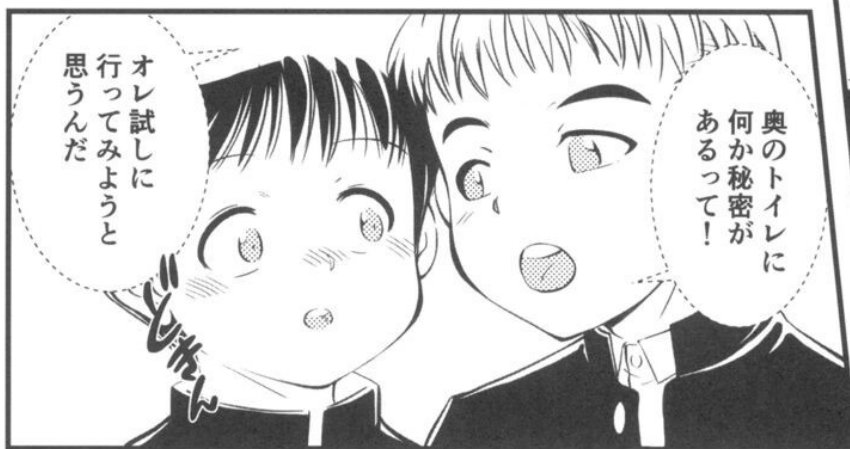
その話は  
またの機会に  
……ね

入れる時に  
剥いた方が  
いいのかな...

。。

いつも  
剥かぬし





ながとは  
水着から  
はみ出そうな  
巨根で

見るたびに  
しゃぶりたくて  
うずうずしてたー

ヤバイ…

あう  
もう濡れてる…

あのサイズ  
全部回に入  
るかな…

せいしも  
多そう

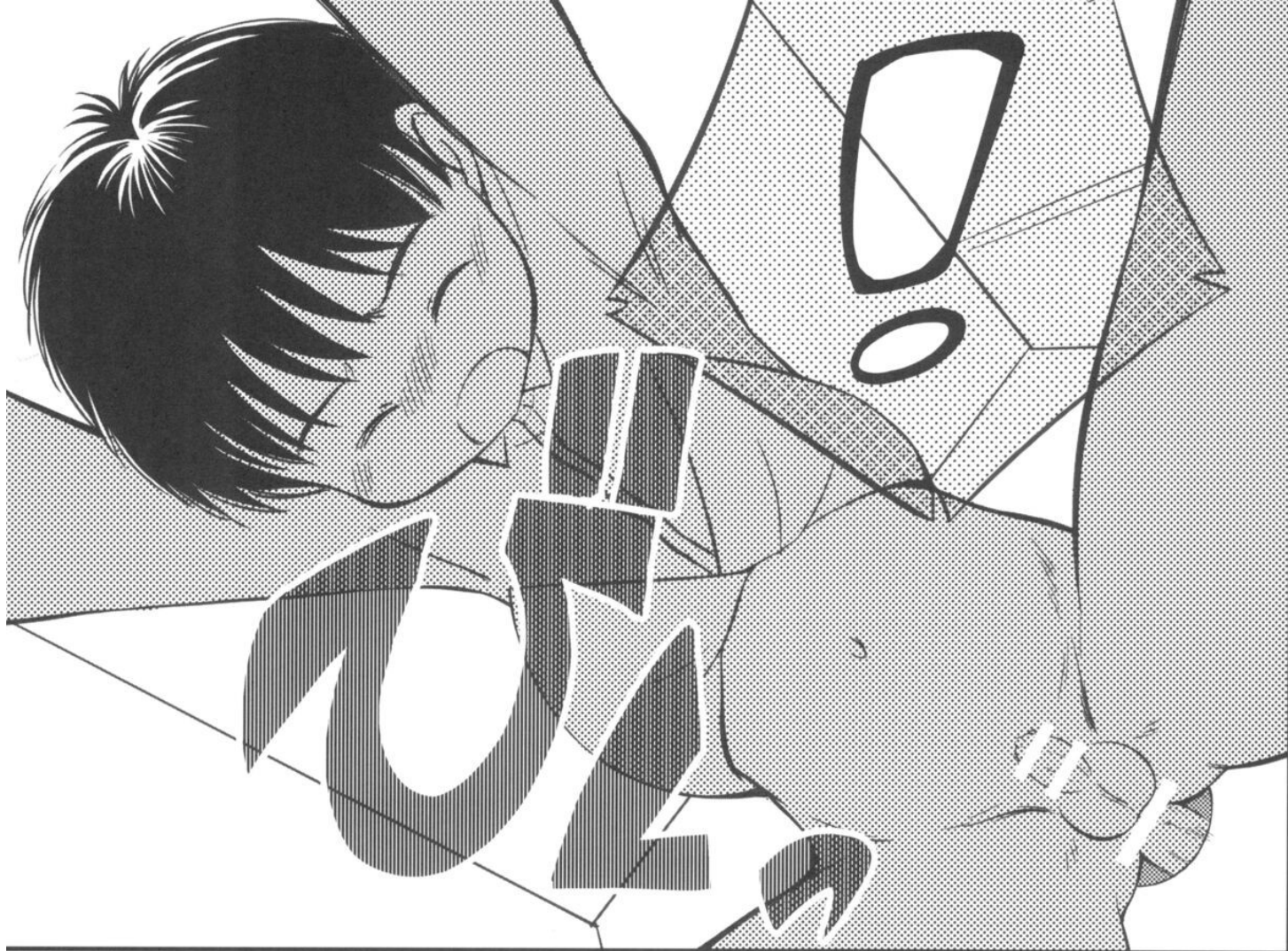
それに  
もしかしたら

久しぶりー

来た！









じゃあ  
たまに  
行くかー

とか言ってる

朝で相手  
探したよね  
賢者タイム?



……  
遅いな

恥ずかしくなって  
気後れして  
直前に止める子は  
今までもいたし

やっぱ  
さっきの子か…

かわいかったし  
あとでフオー  
入れとくとして  
このまま  
帰るのも癪だし  
あの子で抜くか…

えーっ

そういえば  
初めておしゃぶり  
したのも約束  
すっぱかされた  
時だったな

あっ…

ポロ

えっ！

サッ

約束した相手が  
もう来ないと  
思ったボクはー

ずっとオナニー  
我慢しててー  
ボクはもう  
限界でー

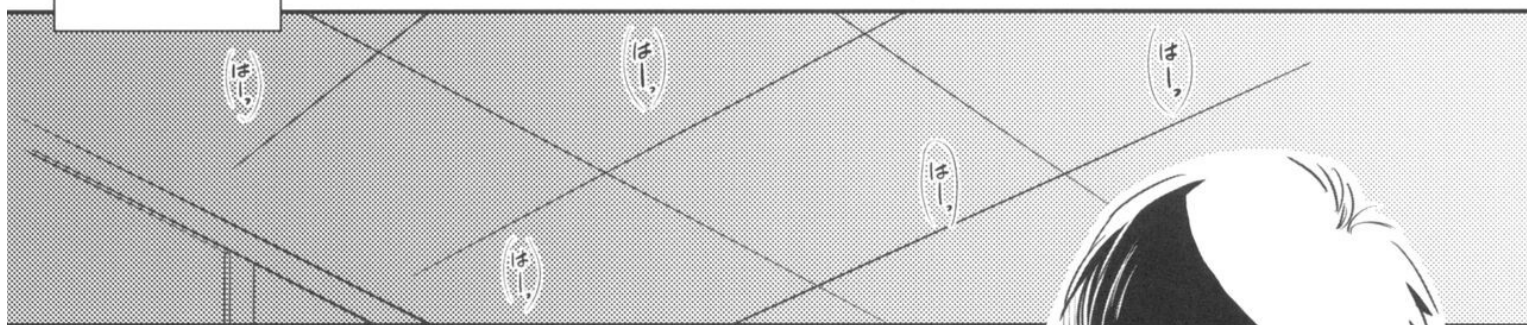
本当に舐めるとは  
思わなかったと  
後で言われたけど



でも僕は  
ずっと我慢  
していてー



すでに  
オナニーを  
始めていたんだー



ちんぽ...

僕いま  
知らない人の  
ちんぽ  
しゃぶってる



ぐふっ!





僕は  
気付いて  
しまったー



三日ほど悩んで  
……  
我慢できず  
しゃぶりに行った

今は幸せです

シミになるから  
次から脱ぎっ

とれるかな  
っし……



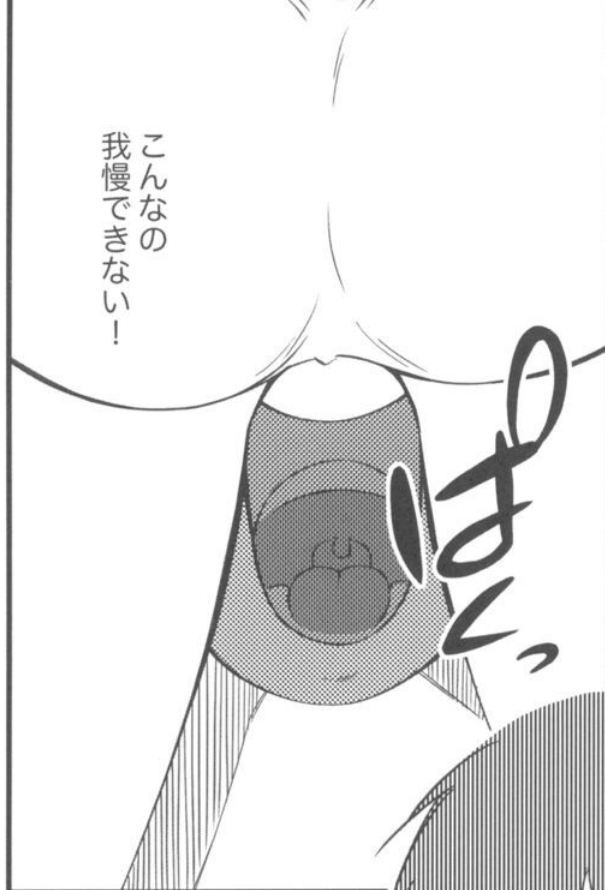


この日のために  
フェラもオナも  
3日我慢したんだ  
来なかったら  
泣く



今日は  
あの子との  
再約束の日ー









そんなとこに?

うあああああつ！



あううっ  
きっつ！



やっぱ  
おっすすずんるー！

すぐにじゃ全部  
入らないよ！



さっき  
出したのに  
もう限界？

やだっ

お尻で…



すげー…！

この程度で  
射精しちゃったら  
もったいない！

あっ

もっと  
いっぱい  
感じて欲しい…！



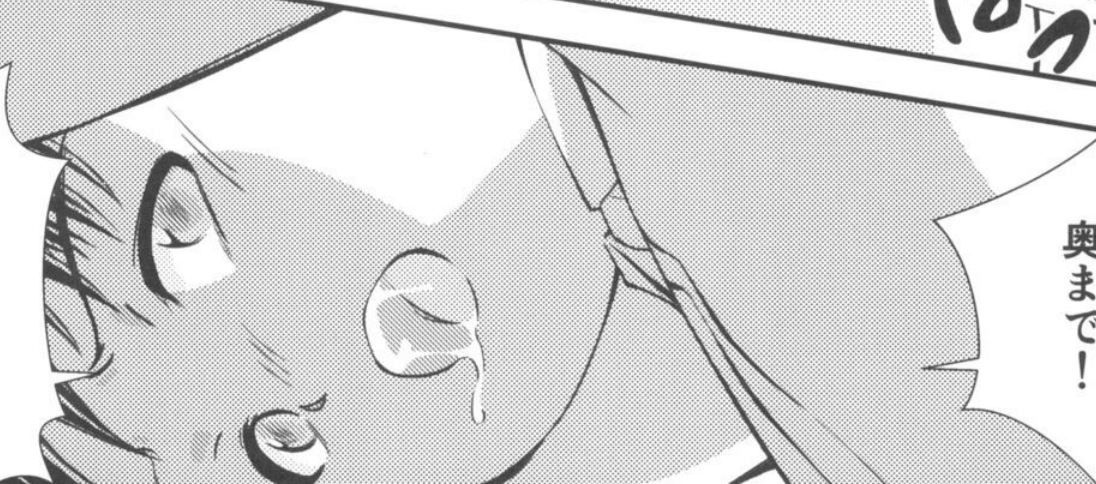
もっと  
いっぱい  
感じたい！

あっ…

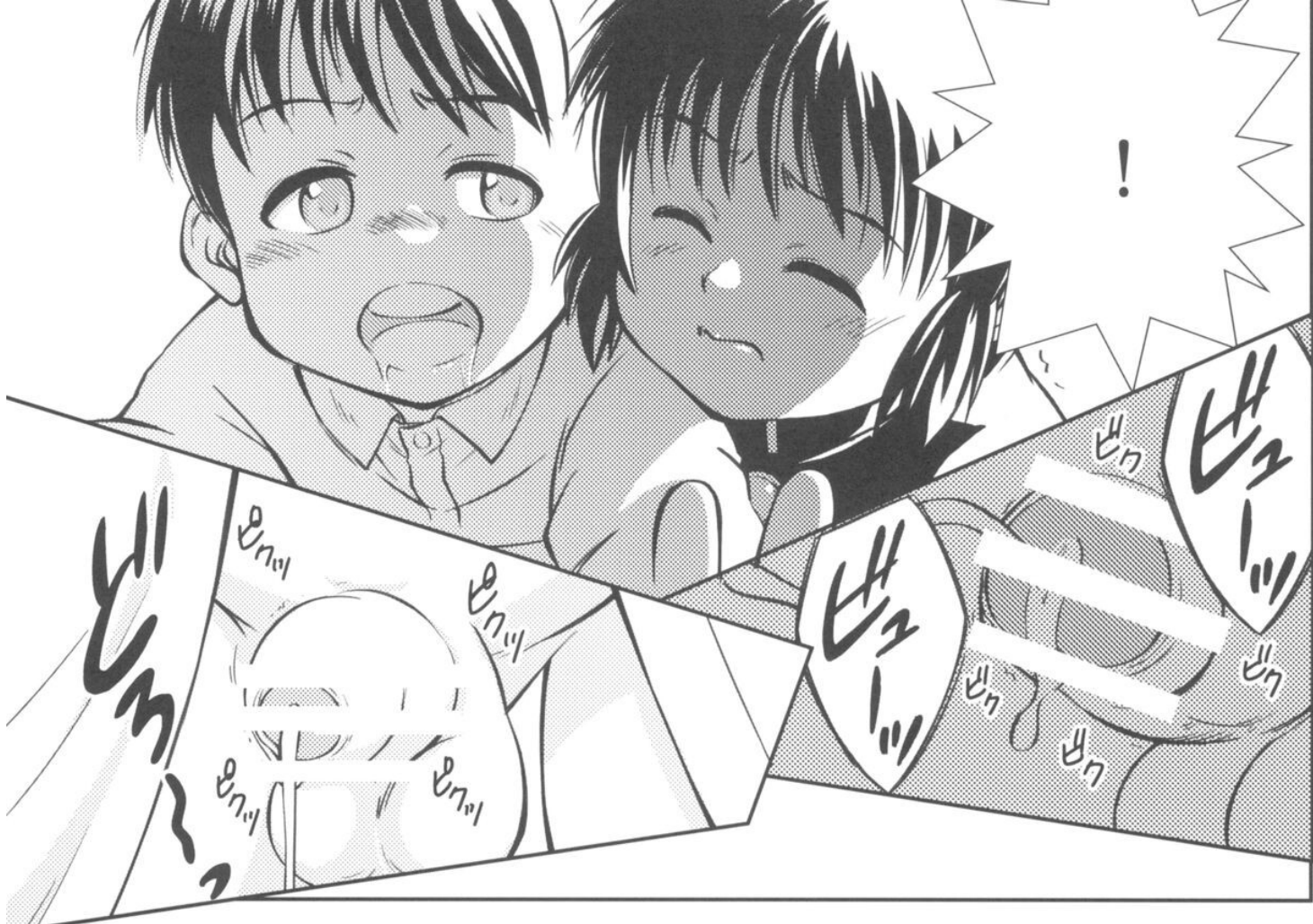


もっと  
奥まで！

君が  
突いてえ！







そしてー

今では  
お尻攻められながら  
ちゃん  
しゃぶってます

毎日  
幸せです

おしまい



● ナイショのおまけ





## ■あとがき■

初めまして あるいはお久しぶりでしょうか。  
今回はこの本を手にとって頂きありがとうございます。

今回の内容は変則的にオムニバス形式となっております。  
これは今まで16pくらいの作品を描いて締め切りに間に合わず  
準備号とかコピー本を出す羽目になっていたのですが、ある日ふと

『5～6pの話を毎月完成させていって半年後に纏めれば一冊本が出来るんじゃないか？』

という悪魔の囁きが聞こえたからなんです。  
聞こえた時はナイスアイデアと思ったんですけどね！  
結果は言うまでもなくページが増えて締切に追い詰められる、  
と言ういつもより苦しい結果しか得られなかったのですが…  
なんとか無事に世に出せて良かったです。  
話が短い方がネタ出しは楽なんですけどね。もうやりませんが。

あと残念な事に仕事でマウスをずっと  
カチカチさせてたら利き手が壊れてきました。  
もう今回のような作画は無理かと思います。

特に髪の毛のツヤ入れ！

今回髪の毛の処理が統一されていないのは  
色々負担の少ない方法を探っているからなのです。  
見苦しいかと思いますがご容赦ください。

今後描くものはシンプルな作画を模索していく事になりますが  
数を描けば上手くなっていくと信じてあと幾つか描いておききたいと思います。  
その時はまた見て下さいね。

上冴 拝

## 奥 付

誌 名：ナイショの個室  
発 行：黒甜の郷  
発行日：2024年8月12日  
(コミックマーケット104)  
X(旧Twitter) ID：@kamisae  
Pixve ID：14571  
E-Mail：kokutennosato@gmail.com  
(○を@に変えてください)  
印刷所：(有)スズトウシャドウ印刷 様

■無断転載・無断複製・無断アップロード禁止■  
■転売・ネットオークション・フリマサイトなどへの出品禁止■





ナイショの個室

2024/08 黒甜の郷